



社会福祉法人 薄光会 広報紙

# ま ら め き



自活生活訓練棟「のどか」

**第16号**

各施設ホームページには、法人ホームページからアクセスしてください。

<http://www.k3.dion.ne.jp/hakukou/>

各施設のホームページにメールボックスがあります。ご意見、ご感想をお寄せください。

平成20年6月10日

社会福祉法人 薄光会 広報委員会発行

本部、豊岡光生園：〒299-1742 千葉県富津市豊岡 3535-1

0439-68-1711

三 芳 光 陽 園：〒294-0825 千葉県南房総市上堀 280

0470-36-3211

鴨川ひかり学園：〒299-2854 千葉県鴨川市代 1297

04-7099-3311

湊ひかり学園：〒299-1607 千葉県富津市湊 934-18

0439-70-6551

ケアホームCOCO：〒299-1616 千葉県富津市海良 92

0439-67-3380

平成十九年度決算開示に際して

緑滴る季節となりましたが、皆様には益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

福祉を取巻く環境が一段と厳しさを増す中、多少のバラツキこそ御座いましたが平成十九年度も略、目標通りの決算を終える事が出来ました。これも偏に皆様のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

三芳光陽園関係は既に幾度かの見直しを経た介護保険制度により運営致して居りますが、平成二十年度より、湊ひかり学園関係が新制度に移行致しました。更に他施設も順次新制度に移行して参る予定で御座います。

この制度は利用者ばかりではなく、家族やそれを支える法人に取りましても非常に厳しい制度で御座います。私達はこの制度が真に利用者や家族を支えられるものになることを求めていかねば為りませんが、反面では早く新しい秩序の中で生きてゆく術を身に付けなくてはなりません。

其れには、設立以来嘗々と築き上げて参りました「利用者が人生の岐路に迷う事無くライフステージに沿って、能力に応じ自由に支援或いは介護を受け乍ら生きて行ける仕組み」を新制度の下再構築する事こそが、私共

に課せられた最大の使命であると考えて居ります。

そして、この目標に向い支援体制の再編成、ケアホーム及び生活訓練棟の確保、三芳光陽園の改修等々着実に歩を進めて参りました。

然し、目標成就にはまだ多くの問題を超えて行かねば為りません。

築三十年を迎える豊岡光生園の園舎も改修し新基準に見合う内容にリファインする予定です。これら一連の作業を完成する事により法人の諸設備も、全て新基準に適合し、利用者が路頭に迷う事無く生きて行ける道筋が確保される予定です。

この取り組みに対し、昨年度は薄光会後援会を始め多くの皆様より多大なるご支援を頂戴致しました。この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。引き続き更なるご指導とご支援を給り度くお願い申し上げ、決算書開示に当り現況の報告と御礼の辞に替えさせていただきます。

平成二十年五月

理事長 山崎幸男



豊岡光生園



三芳光陽園



鴨川ひかり学園



湊ひかり学園



ケアホーム COCO



ケアホーム MOMO



自活生活訓練棟 のどか



【平成19年度決算公開】

貸借対照表

平成 20年 3月 31日現在

資産の部				負債の部			
科目	当年度	前年度	増減	科目	当年度	前年度	増減
流動資産	270,675,548	344,443,994	-73,768,446	流動負債	12,823,051	98,028,616	-85,205,565
現金預金	144,921,605	225,968,569	-81,046,964	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	未払金	12,181,967	93,974,568	-81,792,601
未収金	125,396,025	117,011,095	8,384,930	預り金	641,084	4,054,048	-3,412,964
貯蔵品	0	0	0	前受金	0	0	0
立替金	357,918	311,910	46,008	仮受金	0	0	0
前払金	0	1,152,420	-1,152,420	その他の流動負債	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	固定負債	125,050,000	138,700,000	-13,650,000
仮払金	0	0	0	設備資金借入金	125,050,000	138,700,000	-13,650,000
その他の流動資産	0	0	0	長期運営資金借入金	0	0	0
固定資産	1,045,591,643	1,095,869,890	-50,278,247	長期預り金	0	0	0
基本財産	870,196,575	921,698,011	-51,501,436	退職給与引当金	0	0	0
建物	660,989,391	720,490,827	-59,501,436	長期特定引当金	0	0	0
土地	208,207,184	200,207,184	8,000,000	負債の部合計	137,873,051	236,728,616	-98,855,565
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	177,395,068	174,171,879	3,223,189	基本金	505,105,865	505,105,865	0
建物	21,684,275	30,252,409	-8,568,134	基本金	505,105,865	505,105,865	0
構築物	10,099,790	9,992,516	107,274	国庫補助金等特別積立金	353,637,082	425,141,466	-71,504,384
機械及び装置	4,799,768	12,827,680	-8,027,912	国庫補助金等特別積立金整備時	353,637,082	412,733,375	-59,096,293
車輛運搬具	14,327,428	24,032,772	-9,705,344	国庫補助金等特別積立金償還補助	0	12,408,091	-12,408,091
器具及び備品	20,016,464	33,562,861	-13,546,397	その他の積立金	105,398,456	63,473,641	41,924,815
土地	0	0	0	移行時特別積立金	3,747,562	3,747,562	0
建設仮勘定	0	0	0	人件費積立金	11,500,000	11,500,000	0
権利	0	0	0	修繕費積立金	20,512,000	21,012,000	-500,000
投資有価証券	30,000	30,000	0	備品等購入積立金	15,830,000	11,150,000	4,680,000
長期貸付金	0	0	0	施設整備等積立金	53,808,894	16,064,079	37,744,815
移行時特別積立預金	3,747,562	3,747,562	0	次期繰越活動収支差額	216,252,737	209,864,296	6,388,441
移行時減価償却特別積立預金	0	0	0	次期繰越活動収支差額	216,252,737	209,864,296	6,388,441
人件費積立預金	11,500,000	11,500,000	0	(うち当期活動収支差額)	48,313,256	7,052,106	41,261,150
修繕費積立預金	20,512,000	21,012,000	-500,000	純資産の部合計	1,180,394,140	1,203,585,268	-23,191,128
備品等購入積立預金	15,830,000	11,150,000	4,680,000	負債及び純資産の部合計	1,318,267,191	1,440,313,884	-122,046,693
施設整備等積立預金	53,808,894	16,064,079	37,744,815				
その他の固定資産	1,038,887	0	1,038,887				
資産の部合計	1,318,267,191	1,440,313,884	-122,046,693				

1 減価償却累計額 958,071,661円  
2 徴収不能引当金の額 0円

資金収支決算内訳表

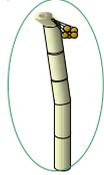
自平成19年4月1日～至平成20年3月31日

勘定科目	薄光会全体	法人本部	豊岡光生園	三芳光陽園	三芳光陽園 通所介護	三芳光陽園 居宅介護	鴨川ひかり	湊ひかり	デイ 湊ひかり	児童デイ 湊ひかり	ケアホーム COCO
収入											
介護保険収入	286,498,981	0	0	239,701,229	39,799,752	6,998,000	0	0	0	0	0
自立支援費等収入	403,439,701	0	252,984,023	0	0	0	64,055,650	51,486,860	0	18,021,450	16,891,718
経常経費補助金収入	15,503,520	0	5,186,080	0	0	0	5,158,720	5,158,720	0	0	0
寄附金収入	36,076,403	30,223,220	1,750,284	2,049,000	0	0	786,879	847,120	363,900	16,000	40,000
雑収入	11,531,653	103,330	5,736,872	2,774,523	270,000	36,000	1,103,840	915,188	229,720	229,970	132,210
借入金利息補助金収入	1,368,119	0	0	210,000	0	0	647,119	511,000	0	0	0
受取利息配当金収入	37,458	2,740	0	28,483	0	0	0	0	6,235	0	0
会計単位間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理区分間繰入金収入	22,000,000	12,000,000	0	3,000,000	2,000,000	0	0	0	1,000,000	0	4,000,000
補助事業等収入	47,501,459	0	12,784,551	0	0	0	5,479,790	3,138,600	26,098,518	0	0
経常収入計(1)	823,957,294	42,329,290	278,441,810	247,763,235	42,069,752	7,034,000	77,231,998	62,057,488	27,698,373	18,267,420	21,063,928
支出											
人件費支出	502,033,566	300,000	170,508,700	162,405,752	32,469,057	5,872,364	52,924,311	41,161,331	11,424,456	13,482,247	11,485,348
事務費支出	96,161,642	3,522,425	31,101,518	37,852,712	4,106,466	1,410,051	7,494,208	6,750,024	2,798,983	363,558	761,697
事業費支出	115,086,998	0	47,385,169	41,373,865	5,956,276	687	6,937,150	4,467,649	5,773,242	100,062	3,092,898
借入金利息支出	3,345,892	571,892	0	759,750	0	0	992,250	1,022,000	0	0	0
経理区分間繰入金支出	22,000,000	4,000,000	8,000,000	2,000,000	3,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0
経常支出計(2)	738,628,098	8,394,317	256,995,387	244,392,079	45,531,799	7,283,102	71,347,919	54,401,004	19,996,681	14,945,867	15,339,943
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	85,329,196	33,934,973	21,446,423	3,371,156	-3,462,047	-249,102	5,884,079	7,656,484	7,701,692	3,321,553	5,723,985
施設整備等による収支											
収入											
施設整備等補助金収入	9,010,000	6,310,000	0	770,000	610,000	0	0	1,320,000	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	9,010,000	6,310,000	0	770,000	610,000	0	0	1,320,000	0	0	0
支出											
固定資産取得支出	30,827,262	22,902,020	588,210	2,697,635	1,176,740	0	577,290	2,744,367	141,000	0	0
元入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	30,827,262	22,902,020	588,210	2,697,635	1,176,740	0	577,290	2,744,367	141,000	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-21,817,262	-16,592,020	-588,210	-1,927,635	-566,740	0	-577,290	-1,424,367	-141,000	0	0
財務活動による収支											
収入											
借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借入金元金償還補助金収入	3,500,000	0	0	1,750,000	0	0	1,750,000	0	0	0	0
積立預金取崩収入	24,694,405	17,194,405	6,500,000	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0
財務収入計(7)	28,194,405	17,194,405	6,500,000	1,750,000	1,000,000	0	1,750,000	0	0	0	0
支出											
借入金元金償還金支出	13,650,000	2,000,000	0	4,500,000	0	0	3,500,000	1,650,000	2,000,000	0	0
投資有価証券取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立預金積立支出	66,619,220	30,189,220	20,000,000	0	0	0	3,000,000	4,680,000	3,000,000	2,000,000	3,750,000
財務支出計(8)	80,269,220	32,189,220	20,000,000	4,500,000	0	0	6,500,000	6,330,000	5,000,000	2,000,000	3,750,000
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-52,074,815	-14,994,815	-13,500,000	-2,750,000	1,000,000	0	-4,750,000	-6,330,000	-5,000,000	-2,000,000	-3,750,000
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	11,437,119	2,348,138	7,358,213	-1,306,479	-3,028,787	-249,102	556,789	-97,883	2,560,692	1,321,553	1,973,985
前期末支払資金残高(12)	246,415,378	7,779,546	62,396,978	90,543,564	16,141,495	5,158,452	24,421,908	19,192,352	11,256,613	6,880,210	2,644,260
当期末支払資金残高(11)+(12)	257,852,497	10,127,684	69,755,191	89,237,085	13,112,708	4,909,350	24,978,697	19,094,469	13,817,305	8,201,763	4,618,245

# 豊岡光生園 園だより

## 『じー』の立ちこもり

ミチヤさんは六十歳の男性です。光生園では最高齢者の一人です。前かがみの姿勢ですが自慢の白びかりする竹杖を付いている様子は、黄門様だのドラゴンボールの亀仙人だのと言われて人気者です。笑いがこぼれた顔はいかにも好々爺で、「だっぺ」言葉が良く似合います。若い頃は、実家で野菜を出荷したり、道路工事の工夫として働いていたこともあるつわもので数年前まで一人暮らしをしていました。



体が思うように動かなくなつて光生園に来てからも、地元のゲートボールチームの練習に参加して腕前を披露、皆を驚かせました。けれども、そんなミチヤさんも最近めつきり元気がなくなり、パーキンソン病のせい、体が動かず返事も返つてこない日が増えてきたのです。

「なんか だりーかんよ（だるいから）今日は寝てるよお」が口癖になり、職員も心配して静養してもらつたことになるのでした。ある日のこと、夜勤だった私が、朝ミチヤさ

んの様子を伺いに部屋に行くと、口数が少ないミチヤさんのほうから話しかけてきて、体の動きもまずまずでした。私はうれしくなりました。

「今日は元氣そつだね。朝ご飯の準備、そろそろできるから食堂においでね」私は少しでもミチヤさんの体を動かして気分を盛り上げるつもりだったので。ところがミチヤさんは下向き加減に、

「ん…」と、急に口ごもりました。何か言いたそうなのに黙つたままです。

「あにした（何した）？ ミチヤさん」私は問いかけます。

「…」目をつぶつてだんまりです。何かすねているようです。「あんか（何か）あつた？」

「…」私は一計を案じました。床に汚れたタオルが落ちていたので、「ミチヤさん、このタオル洗濯に出すんだっぺ？ はや、出さねえと洗濯場さん困つちまうよ」と、ミチヤさんの律義さに訴えてみたので

す。そう言ったとたん、ミチヤさんはタオルを拾つと無言で起き上がり、杖を片手に歩き出したのです。どうやら体調は悪くなさそうです。食堂は洗濯場の先です。タイミングよろしくそのまま誘導してしまおうという作戦でした。

しかし、そうはいきませんでした。洗濯場にタオルを置いたミチヤさんは部屋の方へ見事なターンを切つたのです。私は慌てました。「食堂だよお」けれどもミチヤさんはすごい力で私の手を振り払

うと、トイレに入つてしまいました。あとで気づいたのですが、ミチヤさんはトイレに立てこもつたのでした。両手でドアノブを引っ張つて押さえているようでした。私は、出てくるのを待ちながら話しかけました。「どおした？ 言つてみらっしえよ」

「……………」

「そつ。黙つてんならいいよ。私ご飯にいくよ！」そう言つて、息を潜めていると、「水野さん、いつかい？」と、天の岩戸のように外の様子を伺い、私を探している模様。それを潮にミチヤさんは話し始めました。

「あのよ。幾野さんがおらのこと『じー』つて言うだよ。食事準備のときだよ。だかんねえ、食堂に行きたくなえだよ」

幾野さんというのは利用者に人気があり信頼されている事務員です。

「ミチヤさん、幾野さんと仲良いじゃないの。」

「それとこれとは、別だよ。おら、まだ、じい様じゃねえよ」

「そつかあ。じゃあ、幾野さんにちゃんと話して来つから、待つてらっしえーよ」

その後、幾野さんと「和解」したミチヤさん、これまで不調がうそのように若返つて、動きも気力も絶好調なのです。こんな一騒動も「仙人がくれた発奮剤、不老長寿の妙薬」になるんですねえ。三十

半ば二児の母の私も「おばさん」つて呼ばれたくないもの！ 気持ち、すつこく、わかるのよねえ。



水野

# COCO de ここ

(ホームCOCO)

## エコバック

ケアホームで使っているエコバックは、ただで買ったものだが、ただのエコバックではない。職員が買い物リストをメモ書きし、エコバックを持つと、それを見ていたみんなは「買い物に行くんだな」という顔をする。バックを道博さんに渡すと、脱いであった靴下を履き、玄関に向かい、靴を履き始める。

休日の買い物は道博さんと歩いて出かける。なぜ歩いて出かけるのか？

メタボ気味の道博さんの運動のため？ それもあるけど、歩いていると犬の散歩や買い物帰りの近所の方に出会う。バックを持っている道博さんを見て、

「買い物かい？」

「えらいねえ」

なんて声をかけてくれる。(買い物に行くだけでえらいねえなんて……。) しかもスーパードカートを押している道博さんを見る目は実に温かい。「がんばれ！」なんて聞こえてきそうな優しい眼差しが注がれる。

帰りは食材のいっぱい詰まったバックを職員と二人で持つて歩く。左手が疲れると右



手に、右手が疲れると左手に持ちかえる。いよいよもう駄目だとなると手を放す。ドカッとバックが地面に落ちる。以前は、ここで道博さんもドカッと座り込むなんてことがあったが、今の道博さんは違う。「行くよ」の声かけにバックを持ち直し、歩き出す。しかも笑顔で。

そんなやり取りをすれ違う近所の方は見ている。一方通行だった挨拶が、向こうから、

「こんにちは」

と声をかけられる。エコバックを持った道博さん。この地域では、ごく自然な光景になりつつある。そして今日もまた道博さんにエコバックが手渡される。世話さんが元気よく送り出してくれる。「いってらっしゃい」

(1)



## 自活生活訓練棟『のどか』オープン

自活生活訓練棟『のどか』

がこの四月、上総湊駅前の国道沿いにオープンした。

さっそく五人の女性が入居して、慣れないながらも日常の家事を頑張っている。

市内にある和光保育園の

協力を得て、職場実習も始まった。ジヨブチーム『のどか』として、なんでもチャレンジジ、気を張ってやっているせいか、『のどか』に帰



つて来ると皆へとへと。それでも、新しい生活に目を輝かせている。

自活生活訓練棟『のどか』は、近い将来ケアホーム『のどか』に移行する。そのあとも、チームのチャレンジは続けていきたいと話している。

(1)



\*夕食の支度、後片付けの様子、食後のひととき等。

# 光陽

## 『花子との思い出の日々』

四月二十二日、花子が永眠しました。

花子の存在は、三芳光陽園の利用者にとって、かけがえない存在だったと思います。

晴れた日には、庭を走りまわる姿に元気づけられ、雨の日には、小屋の中で小さく丸まっている姿に、風邪をひきやしないかと心配し、大風が吹けば、飛ばされやしないかと物置に非難させたりと、まさに三芳光陽園の五十八番目の住人だったと思います。

武さんは、花子に餌をあげるのを口課にしていました。朝食を食べ終わると、何よりもまず花子の餌でした。花子の「ワン！」が武さんの笑顔の源でした。

武さんだけではありません。三芳光陽園の利用者、職員、その他関係されるすべての人の心を癒してくれました。

花子、本当にありがとう。

ずっと忘れないからね！

(金子 慎司)



## 『挑戦者求む！』

いすみ学園から入所された徳さんは、アマチュア囲碁の有段者。いすみ市の大会では、優勝したこともあるほどの実力者です。大会でもらってきた賞品のリポピタンドを、園長さんに一本百円でお譲りしていたとか。(ちなみに前の施設の園長さんもアマチュアの有段者。でも徳さんには、かなわなかったそうです。)

ところ変わってここは三芳光陽園。こっちの施設長は囲碁の石の入れ物みたいな体型をしているくせに、五目並べしかできない。インチキしてパソコンソフトの囲碁の石の起き方を見ながら挑戦してみたけれど、全く相手にならなかったみたいです。

先日、ボランティアの方(この方もアマチュアの有段者)と朝から熱戦を繰り広げましたが、若干のブランクがあった為か、二勝三敗の戦績でした。次回を楽しみにされている徳さんですが、どうも三敗したことに納得していない様子。次回の戦いをベストの状態を迎えていただくために、徳さんの応援団として、この紙面を借りて挑戦者を募集することにいたしました。我こそはと思う方、ご連絡ください。冗談ではなく、本当の実力者です。

(三芳光陽園 徳さん応援団)



## 『日本財団助成事業完了報告』

この度、「日本財団」より助成をいただき、福祉車両を二台整備することができました。車両は、助手席が回転する昇降シート付きの軽自動車と、車いす対応の軽自動車です。デイサービスの送迎や入所者の通院にフル回転しています。

### 【事業名】

介護支援車(昇降シート付き)の整備  
車いす対応車の整備

### 【事業内容】

ダイハツムーブフロントシートリフト  
ダイハツハイゼット

### 【総事業費】

百三万円

百二十九万円

### 【補助額】

六十一万円

七十七万円

### 【施設名】

三芳光陽園

### 【完了日】

平成二十年三月一日



# 学園新聞

第100号

## 「生活介護事業所オープン」

平成二十年四月、湊ひかり学園は第一種社会福祉事業の通所更生から第二種社会福祉事業の生活介護事業所へと移行した。平成十六年四月から四年間の通所更生を廃止することになったのは言うまでもなく「障害者自立支援法」によるものである。今後、平成二十三年度を最後に国内全ての知的障害者更生通所・入所施設が新法施設・事業所に変わっていくのである。湊ひかり学園としては、今年に新法事業所への見通しが立ったことによる通所更生の事業廃止である。今後、生活介護事業所として介護・支援を行っていくのであるが、新法の見直し部分や電子請求事務など混乱の中、そんなことに振り回されず、更に利用者主体に立つて自立の支援を行っていくものである。

施設長 岡田和夫



## 「曇りのち晴れ」

これは、恋する乙女のある日の情景です。グラウンド活動で散歩すれば、食堂の窓に張り付き遠くから「今日のメニューはなあに？」と言うように厨房を覗くモモちゃん。お昼の準備を始めれば、「まあだ？」と言わんばかりに食堂の扉に張り付くモモちゃん。

そんな食欲旺盛なモモちゃん・・・。  
今日のメニューは大好きなお肉。大好きな職員Aも後ろに座っているし・・・。(嬉しくて少し気持が高ぶっちゃうわ。)と食べ始めようとした瞬間、(あれ??職員Aがどこかに行っちゃった。)それでも食べようとしたけれど何を食べてもおいしくない。(どこに行っちゃったの??一緒に食べようよ!)

職員Aが居なくなり、寂しくて食べたくななくなってしまったモモちゃん。でも、そんな気持ちになかなか気づいてもらえず一緒に食べている職員は「どうしたの?具合悪いの?」と聞き心配して首の後ろを触って熱を確かめたりする。色々声を掛けてくれるけど、モモちゃんは(私が話しかけて欲しいのはあなたじゃないの!)

そんなことをしていると職員Aが帰ってきました。そのことに気づいたモモちゃん。今にも嵐になりそうな曇り空のような顔が一気に晴れ渡り笑顔のお花が満開になりました。

職員の声掛けにも満面の笑みで「うん、うん」と頷ききこ飯もペロっと完食してしまい職員を驚かせました。

そんなガラスのような繊細で純粋な心の持ち主のモモちゃんなのでした。

人それぞれ恋の種類と表現の仕方は違うけど、皆、純粋に恋をしている。

(関口)

## 湊ひかり農園だより

じゃがいもがスクスク育っています。!  
カレー、ポテトサラダ、お味噌汁・・・。  
早くたべたいなあ～!  
梅雨が来る前にナスやトマトの苗を植えるのに大忙しです。



『うれしいな』

「おや、久しぶりだねえ。」

最近見なかったねえ。」

「あの大きな人は、今来てないのかい？」

歩いているのをこの頃見かけないねえ。」

「歩いている人の中で、

職員の人が一番ちっこいねえ。」

こんな風に、学園の周りを散歩していると地元の方々が気さくに声を掛けてくれます。

健康の為に・・・と開園以来行っている散歩ですが、地元の方々は思った以上に関心を寄せ、見ているんだなあと思いました。

交流会で知り会った小学生が或る日、

「ちわーっす。」と自転車で通り過ぎます。

「え、今の誰？高校生みたいだったけど。」

と、こんな具合に地域の方々が、子供からお年寄りの方まで、優しく温かい目で見守り気さくに声をかけてくれます。

そして、“ひかり学園の利用者と職員”を見ていてくれるという事がとても有難く嬉しく思えました。

我々も、自然に親しみ、地域や小中学校や大学の人たち共交流を深め、色々なことにチャレンジして

“うれしいな”

という気持ちを皆が持ち続けられるように工夫して努力してゆきたいと思います。

さて、今日も皆で散歩に出かけようか。

「今日も暑いねえ。」

「はーい！」

(佐々木)



『拓郎です』

平成二〇年一月十日より鴨川ひかり学園で働いております山野拓郎、二十三歳です。

生まれも育ちも鴨川です。

父は吉田拓郎ファンです。

福祉関係の仕事は初めてですが、職員や利用者の方々に教わりながら毎日を楽しく過ごしている内に三ヶ月が過ぎました。

利用者の名前を覚え、利用者の好きな食物、好きな散歩コース等、毎日新しい発見があり楽しい毎日です。

今日も利用者の方に右に左に振り回され手を引かれる毎日です。

“何処へ行くんだよ”

(山野)

【編集後記】平成十九年度(第五十七回)「NHK歳末助け合い」配分により、豊岡光生園、鴨川ひかり学園、湊ひかり学園に各二十万円相当(合計五十九万八千二百五十四円)の家電品の寄贈を受けました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

もう六月だというのに、暑かったり、寒かったり。夏が待ち遠しい南房総より、きらめき第十六号をお届けします。  
(法人広報委員会)